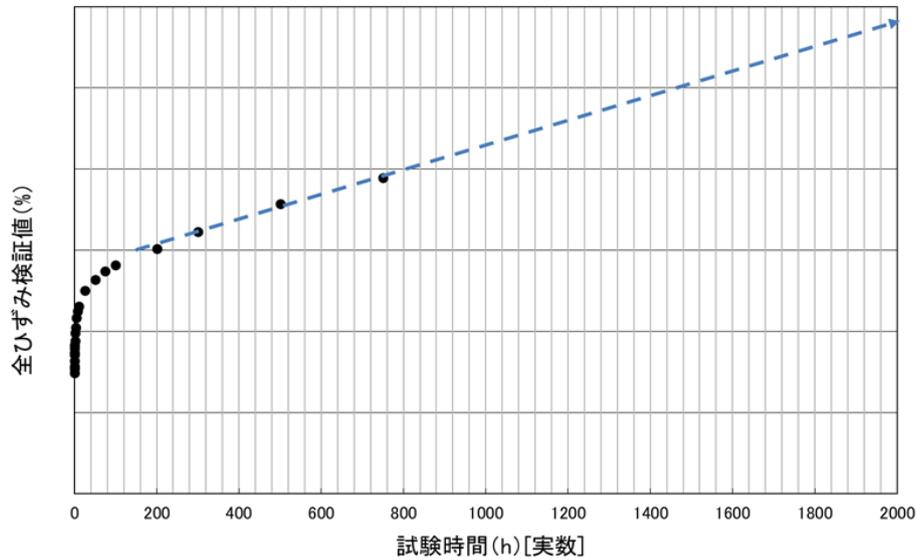
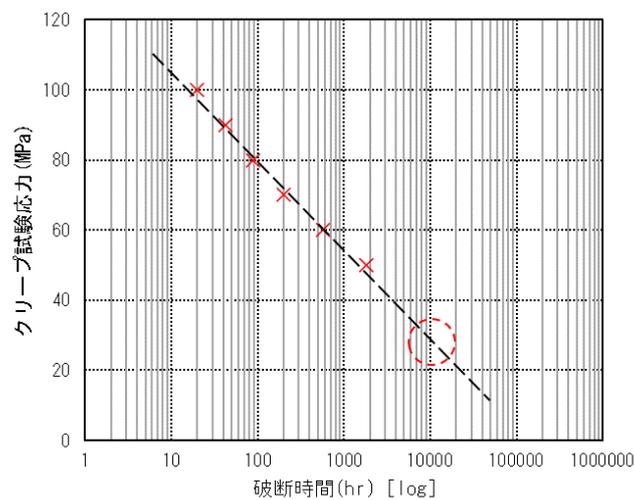


資料-クリープ試験の解析から得られるもの-



<ひずみ-時間プロット(実数)>

- ・二次クリープの傾きを外挿することにより比較的短時間のひずみ推移を予測できます。
- ・傾きを「クリープ最小速度」として算出できます。

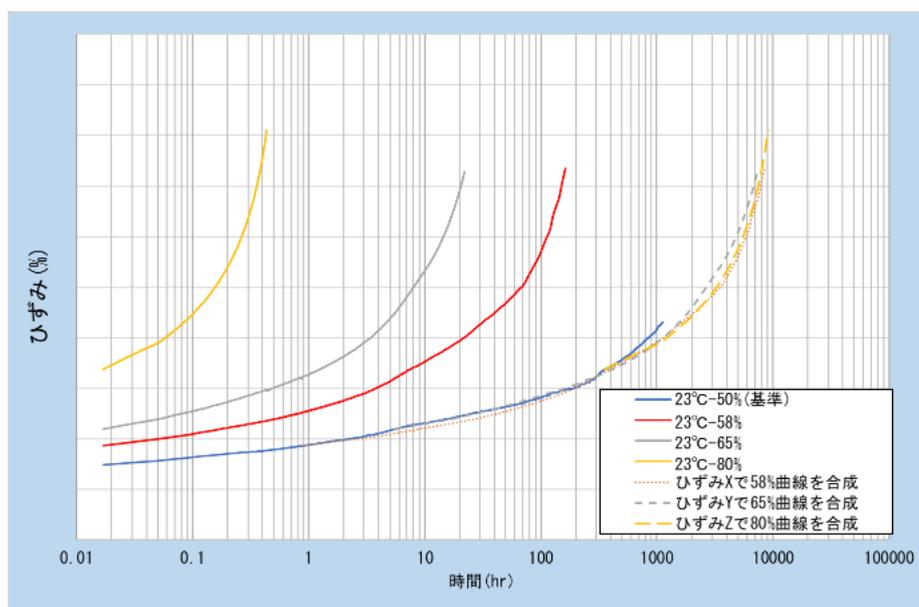


<破断プロット>

- ・近似直線を外挿することにより、長期間後の破断時間の予測をすることができます。

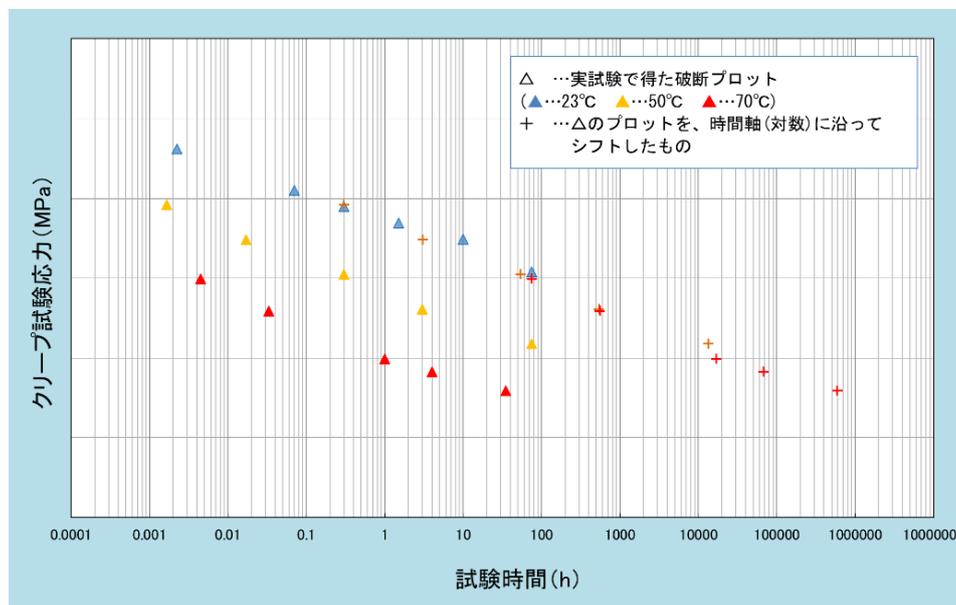
合成曲線の作成といった、応用的な解析も承ります。ご相談ください。

<クリープマスターカーブ（合成曲線）>



- 異なる応力または温度のひずみ-時間プロット図を合成し、長期的なひずみの変化を予測します。

<シフトファクター（破断プロット合成曲線）>



- 異なる温度または応力の破断プロットを合成し、より長期的な破断時間を予測します。